



令和6年度予算の編成方針について

令和6年度予算編成にあたり、本日、編成方針を部局長あて通知しました。

○編成方針・要旨

1 全文 基礎的認識

各政策・事業の効果検証と再構築を徹底し、限られた財源を最大限有効に活用することで、中期財政計画に基づく規律ある財政運営を行い、人口減少・少子化対策、デジタル・スマートシティの推進、脱炭素化など、持続可能な社会への対応を始めとした必要な諸施策を積極的に推進していく。

2 財政見通し

少子高齢化や保育・子育て環境の向上などに伴う社会保障施策関係経費の増大などにより、財政の硬直化は大きな課題となっている。

また、大規模な公共建築物の整備更新、既存の社会資本の長寿命化や適正な維持管理、豪雨災害への対応に加え、原油価格・物価高騰による内部管理経費の増加などにより、引き続き厳しい財政運営となることが予想される。

3 予算編成の考え方

戦略計画2024の基本方針に掲げている諸施策について積極的に取り組むものとし、あわせて、将来に向けた規律ある財政を堅持していく。

人口減少・少子化やデジタル化、カーボンニュートラルなどの社会課題の解決に向けた施策や地域の多様なニーズに的確に対応するとともに、政策効果の評価・見える化や事業の再構築を徹底する。

4 予算の編成方法等

- ・全件査定を実施し、すべての事業について効果検証及び再構築を徹底する。
- ・各部局は、部局長の権限と責任のもとでマネジメント機能を発揮し、主体的かつ積極的に予算要求を行う。

